

カンマームジーク@アルティ

Kammer musik

—オーボエとともに—

2018年5月13日(日) 15:00開演 (14:30開場)

オーボエ：青山聖樹
(NHK交響楽団 首席奏者)

ヴァイオリン：玉井菜採
(ブラハの春国際コンクール 優勝)

ヴィオラ：大野かおる
(ターティス国際コンクール 特別賞)



チエロ：河野文昭
(カンマームジーク@アルティ 主宰)



府民ホール“アルティ”という、優れた音響と雰囲気を持つこのホールで、皆様と共に音楽の奥深い世界を味わうシリーズの第4回目です。

「室内楽＝カンマームジーク」というジャンルは決して派手ではありませんが、古今の作曲家が、ある意味で最も音楽的に深い作品を書き残している世界と言えます。

プログラムは、①古今の名曲と、②ポピュラーでなくとも聴く価値のある曲、で構成。今回はオーボエを中心とした室内楽、①はこのジャンルの代表曲であるモーツァルトの四重奏曲、②は名手の演奏に触発されオーボエという楽器を愛したブリテンとイサン ユンの作品、加えて演奏機会は少ないものの、喜びにあふれる音楽を3つの弦楽器に託したベートーヴェンの作品を、それぞれお楽しみいただきます。

河野文昭

*カンマームジーク (Kammermusik) とはドイツ語で「室内楽」のこと。

🎵 曲目 🎵

◆ L. v. ベートーヴェン

弦楽三重奏曲ト長調 Op.9-1

◆ B. ブリテン

オーボエと弦楽三重奏のための「幻想曲」Op.2

オウイディウスによる6つのメタモルフォーゼンより (オーボエ独奏)

◆ I. ユン

オーボエとチェロのための「東西の2つのミニアチュア」(1994)

◆ W.A. モーツァルト

オーボエ四重奏曲へ長調 Kv.370

会場：京都府立府民ホール“アルティ”

[入場料] 全席自由 一般=3,500円 / 学生=2,000円
(アルティメイト一般=3,000円 / 学生=1,800円)

カンマームジーク@アルティ

—オーボエとともに—

青山聖樹 (あおやま さとき)

NHK交響楽団首席オーボエ奏者。ドイツ・フィルハーモニア・フンガリカ、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者を歴任。東京生まれ。幼少よりドイツで育つ。8歳よりハノーファー少年合唱団でボーイソプラノとして活躍、音楽の基礎教育を受ける。名手インゴ・ゴリツキー氏のもとでオーボエを始める。東京芸術大学附属高校を経て、同大学に進む。在学中ドイツ・ハノーファー音楽大学に留学、シュトゥットガルト音楽大学を卒業。ゲスト首席として、ヨーロッパ各地の管弦楽団（ブダペスト祝祭管弦楽団、コンチェルト・バンベルク、ミュンヘン・バツハザリステン等）に客演し、日本ではアンサンブル of トウキョウのソロ・オーボエ奏者として活躍する。ラインガウ、ナンタリ、日本国内の音楽祭などに出演。ソリストとしてKBS交響楽団、韓国交響楽団、北京交響楽団、ドイツ・フィルハーモニア・フンガリカ、ソフィア・フィル等と協演。武蔵野音楽大学教授として後進の指導にあたっている。使用楽器はGEBR. メーニツヒ社製。

大野かおる (おののかおる)

5歳よりヴァイオリンを始め15歳でヴィオラに転向する。東京芸術大学大学院修了。在学中より活発な演奏活動を開始。学内のモーニングコンサートではダヴィッドのヴィオラ協奏曲を日本初演。ターティス国際ヴィオラコンクールでは2つの特別賞を、東京国際音楽コンクール「室内楽」では第一位入賞、併せて2つの特別賞を受賞する。ソロと室内楽を中心に国内外で幅広く活躍。アンサンブル of トウキョウでは1986年の創立以来、中心的なメンバーとして活躍する。これまでに著名なアーティストとの共演は数え切れず、常に高い信頼を得ている。また弦楽四重奏の活動にも力を入れており、現在はカルテット・プラチナムのメンバーとして活躍。演奏活動の傍ら、東京芸術大学、東京音楽大学などで後進の指導にも力を注ぎ、大阪芸術大学大学院客員教授も務める。使用楽器はG.B. ガダニーニ。

玉井菜採 (たまいなつみ)

桐朋学園大学在学中に、プラハの春国際コンクールに優勝。卒業後、アムステルダム音楽院でヘルマン・クレバース氏、ミュンヘン音楽大学にてアナ・チュマチェンコ氏に師事。この間、バツハ国際コンクール最高位をはじめ、エリザベート王妃国際コンクール、シベリウス国際コンクールなど、数々のコンクールに優勝、入賞している。平成14年度文化庁芸術祭新人賞、平成20年度には京都府文化賞奨励賞を受賞。ソリストとして、室内楽奏者として活発な演奏活動を展開している。紀尾井ホール室内管弦楽団コンサートマスター、東京クライスアンサンブル メンバー、アンサンブル of トウキョウ ソロヴァイオリニスト。子供のための室内楽アカデミー“びわこミュージックハーベスト”コーディネーター。東京芸術大学音楽学部准教授。使用楽器は東京芸術大学所蔵のA. ストラディヴァリ“Ex-Park” (1717)。

河野文昭 (こうのふみあき)

京都市立芸術大学卒業。1981年日本音楽コンクール第1位。その後ロスアンジェルス、及びウィーンにて研鑽。黒沼俊夫、G.ライトー、A.ナヴァラの各氏に師事。1984年帰国後は、フィンランドの作曲家コッコネンの協奏曲、イタリアの作曲家ルチアーノ・ベリオの無伴奏曲「セクエンツァXIV」の日本初演を行うなど独奏者として活躍。また室内楽奏者としても精力的に活動、M.アルゲリッチなど内外の多くの演奏家と共演した。またアンサンブル of トウキョウ、紀尾井ホール室内管弦楽団の創立に参画し、どちらも米国やヨーロッパなど国内外で公演を行い現在に至る。また東京クライスアンサンブル、静岡音楽館AOI・レジデンス・クワルテット等のメンバー。2014年より府民ホール“アルティ”での室内楽シリーズ「カンマームジーク@アルティ」を主宰。2004年京都府文化賞功労賞を受賞。17年京都市文化功労者。現在、東京芸術大学教授。使用楽器はN.リュポー“Ex Mercadier” (1822)。

2018年5月13日(日) 15:00開演 (14:30開場)

京都府立府民ホール“アルティ”

[入場料]

全席自由 一般=3,500円 / 学生=2,000円

(アルティメイト一般=3,000円 / 学生=1,800円)

[チケット取り扱い]

□ 京都府立府民ホール Tel: 075-441-1414

□ ローソンチケット (Lコード: 52537)

Tel: 0570-084-005 (予約専用) / 0570-000-777 (お問い合わせ専用)

□ エラート音楽事務所 Tel: 075-751-0617

□ コンサートモーツァルト Fax: 050-1359-4384 / E mail: conmoz69@ybb.ne.jp

[共催] 京都府立府民ホール“アルティ” [協力] エラート音楽事務所 Tel: 075-751-0617



地下鉄烏丸線『今出川駅』6番出口より南へ徒歩5分
お車の場合は、御所の駐車場をご利用ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※都合により曲目等変更になる場合がございます。
予めご了承ください。